

# 第44回蘇峰会静岡県書道展 開催要項



徳富蘇峰翁

本書道展は公益財団法人蘇峰会が徳富蘇峰先生の偉業を顕彰し、あわせて青少年の健全育成を図り、また書道の発展に寄与することを目的に毎年開催しています。徳富蘇峰先生は江戸末期の文久3年(1863)に熊本で生まれ、昭和32年(1957)に95歳でその生涯を終えるまで、明治・大正・昭和の3代にわたってジャーナリスト・歴史家として活躍されました。

その足跡をたどりますと、明治20年に「国民之友」を創刊、同23年には国民新聞社を創立、社長兼主筆として健筆を振るわれました。昭和18年には幾多の功績によって文化勲章を受章されました。先生の全100巻からなる『近世日本国民史』は不朽の名著です。

先生は静岡県とも深い関わりを持たれており、熱海の晩晴草堂にて天寿を全うされました。その薫陶を受けた方々も多く、その人たちを中心に蘇峰会が結成され今日に至っております。

- 主催／公益財団法人蘇峰会、静岡新聞社・静岡放送 駿府博物館
- 後援／静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会 静岡県書道連盟
- 会場／静岡市駿河区登呂3-1-1 駿府博物館
- 会期／令和3年3月9日(火)～3月21日(日)  
〈前期：3/9(火)～14(日) 後期：3/16(火)～21(日)〉

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、表彰式、展覧会を中止する場合がございます。ご了承ください。

## 第44回蘇峰会静岡県書道展 「指定語句」

### ▽園児……………よいこ

### ▽小学生(楷書)

- 1年生……………げんき
- 2年生……………あこがれ
- 3年生……………花ひらく
- 4年生……………信じる力
- 5年生……………夢を追う
- 6年生……………希望の朝

### ▽中学生(行書)

- 1年生……………志を立てる
- 2年生……………力強く歩む
- 3年生……………夢抱く初春

(小・中学生指定語句は静岡県出版文化会選定)

### ▽高校生(書体自由)

明鏡止水

【意味】邪念がなく、静かに澄んだ心境

### ▽一般(書体自由)

①わが心うらかなれば富士の山今日朗らかに見ゆるものかも(北原白秋)

②吉野山霞の奥は知らねども見ゆる限りは桜なりけり(八田知紀)

③瞳瞳初日瑞光開 忘却人間歲月催  
起倚東窓先一笑 早梅數點報春來(徳富蘇峰)

【意味】初日がきらきらと輝き出でて、元旦らしいめでたい光が一面にひろがっている。世間のことも歳月の過ぎゆくのも、すべて忘れて、のんびりしたものだ。立ち上がり、東の窓にもたれて微笑んだのは、早梅が花をつけて春の訪れを告げている姿である。

④柱頭歴歴見刀痕 堪想當年志士魂  
花落東光寺畔路 松陰夫子讀書村(徳富蘇峰)

【意味】塾の柱に、はっきりと刀痕が残っている。当時の志士たちの激しい情を想像することができる。訪れたときは晩春であった。花も落ちたあとの東光寺のほとりの路を巡りながら、ここが松陰先生の読書された村だと、ひとしお感慨にふけた。

# 〈応募要項〉

## (1) 応募資格

園児・小学生・中学生・高校生・大学生・一般で、県内に在住する方

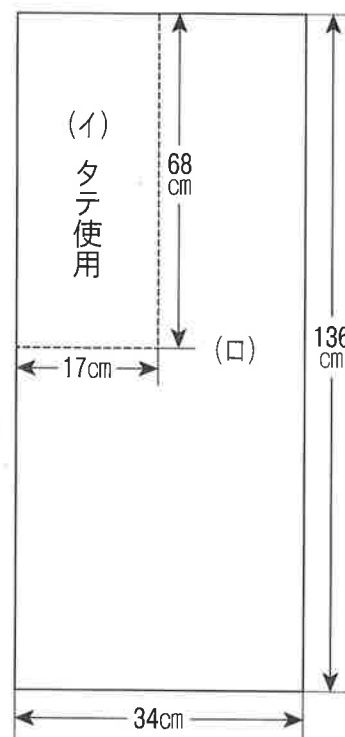
## (2) 応募規定

(イ) 園児・小・中・高校生の部

- ①毛筆で一人1点、大きさは半切画仙紙の4分の1  
(縦68cm×横17cm)
- ②語句は指定語句に限ります
- ③作品に学年・氏名を記入して下さい  
(園児および小1・2年生は名前のみでも可)
- ④出品作品は原則として返却いたしません

(ロ) 一般・大学生の部

- ①毛筆で一人1点、大きさは半切画仙紙(縦136cm×横34cm)
- ②表装・仮表装・裏打ちはしないで下さい
- ③語句は指定語句の中から、自由に選んで下さい
- ④作品に名前(号)、印を必ず入れて下さい
- ⑤作品の返却希望者は、出品票に『返却希望』と明記して下さい  
(“着払い”で返送します)



## ◆共通事項 (園児～一般)

- ①代表者は必ず出品票(別紙)を作成し、作品とともに提出して下さい。  
個人で出品される場合も同様とします。出品票は蘇峰会ホームページ  
(<http://www.sohoukai.com>)からダウンロードできます。

②別紙用紙に氏名・住所・学校名・学年等 記入添付

③出品作品の搬入は郵送または宅配便で行って下さい(持参はご遠慮下さい)

(ハ) 上記規定外の作品は失格とします

(ニ) 出品料 ※園児・小・中・高校生……………200円  
※大学生・一般……………500円

出品料は作品に添えて郵便小為替、または作品とは別に現金書留で書道展事務局  
に納入して下さい。

切手での納入はお断わりします

(ホ) 募集受付期間 令和3年1月16日(土)～22日(金)(当日消印有効)

(ヘ) 応募先(問い合わせ先)

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1

蘇峰会静岡県書道展事務局 ☎054-284-9011 (平日10:00～17:00)

## (3) 審査

審査は静岡県書道連盟に委嘱します

## (4) 入賞発表

令和3年2月下旬 静岡新聞朝刊紙上で発表します  
(ただし、優秀賞は後日、記念品の発送をもって発表に代えさせていただきます)

## (5) 表彰式

令和3年3月14日(日) 静岡新聞放送会館18階「蘇峰ホール」  
(場所は静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡新聞社)  
※表彰式への出席は、会場の関係で奨励賞以上の方に限定します

## (6) 賞

徳富蘇峰賞……………	6点
静岡県知事賞……………	1点
静岡市長賞……………	1点
静岡県教育委員会教育長賞……………	3点
静岡市教育長賞……………	3点
蘇峰会賞……………	5点
静岡新聞社・静岡放送社長賞……………	5点
駿府博物館長賞……………	5点
静岡県書道連盟会長賞……………	5点
静岡県書道連盟賞……………	7点
審査委員会賞……………	7点
奨励賞……………	7点
優秀賞……………	全作品の10%相当

※出品者全員に参加賞をさしあげます